

平成 25 年度 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,022 名)

1 自主文化事業

(1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
日本自分史センター 運営	通年(月曜休み) 9:00~19:00 日本自分史センター 蔵書 7,606 タイトル 寄贈 164 タイトル 利用者 365 人 書籍貸出 90 冊	全国から寄贈される自分史書籍による自分史図書館で、地下書庫にも多数保存。受贈書籍は地域別、形態別、ジャンル別などに分類してデータベースに登録し、貸し出しに対応している。	利用無料
自分史相談	通年(毎週火・金曜日) 13:00~17:00 日本自分史センター 相談日数 92 日 相談件数 133 件	自分史づくりに関する各種相談を実施した。 相談員/芳賀倫子、安藤錦風	相談無料
公募自分史 「掌編自分史」	募集期間 7/2(火) ~9/29(日) 応募数 169 作品	掌編自分史の全国公募。 今年度のテーマは、「あなたのヒーローは誰?」。秀作 36 作品を掲載する作品集を発行した。	応募無料
自分史講座		自分史を書くために、よい文章の書き方、原稿用紙の使い方などを習得する講座。	
自分史講座① 「愛する家族のためにエンディングノート を完成させよう」	5/11 から 7/13 までの毎週土曜日 10:00~11:30 全 10 回 会議室 受講者 47 人	話題のエンディングノートをテーマにし、これまでの人生の歩みから今後起きることへの対応等について、具体的な事例を紹介・解説した。これまでの人生を振り返ることで、自分史に取り組みきっかけづくりを目指した。 講師/安藤錦風(日本自分史センター相談員) ゲスト講師:富田裕平(税理士)※ 6/22、7/6 古里圭子(司法書士)※6/22	受講料 6,000 円 教材費 1,680 円含む

<p>自分史講座② 「やさしく学ぶエッセイ講座」</p>	<p>6/6から8/8 までの毎週木曜日 19:00～21:00 全10回 文化活動室 受講者 30人</p>	<p>エッセイを題材に、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新たな視点で見つめなおすことで、表現力を高めた。また、多くの受講者がエッセイサークルへの参加を希望し、持続的な執筆活動へのきっかけづくりとなった。</p> <p>講師／芳賀倫子(日本自分史センター相談員)</p>	<p>受講料 5,000円</p>
<p>自分史講座③ 「エンディングノート講座」</p>	<p>9/11から11/27 までの水曜日 10:00～11:30 全8回 会議室 受講者 44人</p>	<p>話題のエンディングノートをテーマにし、これまでの人生の歩みから今後起きることへの対応等について、具体的な事例を紹介・解説した。これまでの人生を振り返ることで、自分史に取り組むきっかけづくりを目指した。</p> <p>講師／安藤錦風(日本自分史センター相談員) ゲスト講師:富田裕平(税理士) ※11/13、11/20 古里圭子(司法書士) ※11/13</p>	<p>受講料 5,000円 教材費 1,680円含む</p>
<p>自分史フェスタ</p>	<p>2/16(日) 10:00～18:30 文化フォーラム春日井 来場者 ①27人 ②33人 ③27人 ④19人 ⑤406人 計 512人 【⑤映画完売】</p>	<p>自分史事業の三本柱「読む」「書く」「残す」に関連するテーマで講座と映画上映を行った。</p> <p>① 【1日体験講座】エッセイ編 14:00～15:30 講師／芳賀倫子</p> <p>② 【1日体験講座】エンディングノート編 10:00～11:30 講師／安藤錦風</p> <p>③ 本との出会いを演出する現場 10:30～12:00 講師:藤坂康司(株借成社)</p> <p>④ 思い出のかけらを和紙に閉じこめよう 13:00～15:00、15:30～17:30 講師／奥村紀美(小原ペーパーアート・ファンクラブ代表)</p>	<p>① 受講料 500円 ② 受講料 500円 ③ 受講料 500円 ④ 受講料 1,000円 ⑤ 一般 900円 ペア 1,700円</p>

		<p>⑤ 映画上映「クロワッサンで朝食を」 10:15～、13:45～、16:45～ 協力／ボイスさくら（シーン・ボイスガイド）</p> <p>⑥ 【展示】わらしべ日記 24年度自分史フェスタ参加者・講師より順次スタートさせたりレー式自分史。返送された3冊を展示。</p>	
--	--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
<p>あいちトリエンナーレ2013 モバイル・トリエンナーレ in 文化フォーラム春日井</p> <p>主催／あいちトリエンナーレ実行委員会、春日井市</p>	<p>9/20（金） ～9/23（月・祝） 10:00～20:00 ギャラリー 交流アトリウム</p> <p>4日間開催 入場者 3,569人</p>	<p>トリエンナーレ会期中に、参加アーティストが本展とは異なる作品を県内4か所（春日井市、豊橋市、知立市、東栄町）で巡回展示するもの。美術ファンが駆け付けるほど作品の質が高く、地域で現代アートに親しむ機会となった。春日井は4会場中、最も多くの入場者を記録。</p> <p>展示品／青木野枝3点、藤森照信2点、ヤノベケンジ5点、オノヨーコ1点など全50点</p>	無料
<p>【関連企画】 アート作品にみんなの村をつくろう！</p>	<p>8/30（金） 13:00～16:00 交流アトリウム</p> <p>参加者 95人 （保護者 80人）</p>	<p>参加アーティストである竹田尚史が作ったアート作品「小島」に、模型材料を使って空想の村をつくるワークショップ。普段、現代美術に触れることの少ない人に興味を持ってもらえる良い機会となった。</p>	無料
<p>【関連企画】 ワークショップ 「作品について作家とともに考え・話す」</p>	<p>9/21（土） ①13:30～15:30 ②17:00～19:00 交流アトリウム</p> <p>参加者 11人</p>	<p>「ワークショップとは本来何かについて考えを深めること。しかし、最近のワークショップは、楽しく作ることが目的になっている。」という作家の真摯な考えにより、作家の作品を前に、市民らがじっくり対話。作家と直接話をし、参加者が自らを省みる機会となったと好評。また、ワークショップに関連して「自転車発電装置」を展示した。</p> <p>講師／池田剛介</p>	無料

<p>【関連企画】 作品ガイドツアー</p>	<p>9/22 (日) 9/23 (月・祝) 各日 11:00～、14:00～ ギャラリー 交流アトリウム 参加者 69 人</p>	<p>午前中は、愛知県の学芸員による解説、午後は当財団職員も解説に取り組んだ。参加者からは「解説者自身の言葉で説明され味わいが深まった」「説明がわかりやすく本展と比べながら鑑ることができた」と高評価であった。 解説者／清澤暁子、拝戸雅彦、文化財団職員</p>	<p>無料</p>
<p>あそびでつながる広場 プレイ×アート 助成：芸術文化振興基金、自治総合センター、PSM 協力会</p>	<p>11/16 (土)～12/25 (水) 10:00～17:00 ギャラリー、近隣商店街 34 日間開催 入場者 1,725 人</p>	<p>古着やハギレに新しい命を吹きこむ安部泰輔、遊びを通してアートを体感させる KOSUGE1-16 による、幼児から大人まで楽しめる現代美術展。多彩なアウトリーチや商店街と連携したスタンプラリー、作家の滞在制作を通し、人と人、人と地域の交流を生み出した。 作品／まちねこプロジェクト、サボテン森、みやこニンゲン、AC-サボテン、どんどこ!巨大紙相撲</p>	<p>300 円 中学生以下無料</p>
<p>【関連企画】 サボテン森の生き物たち</p>	<p>会期中毎日 ギャラリー 参加者 148 人</p>	<p>来場者が描いた空想の生き物の下絵をもとに、市民から集めた古着を使って、作家がヌイグルミを制作。ギャラリー内に林立した古着のサボテンに、ヌイグルミが「実」となって次々とみのり、作品が日々変化していった。最終日には再び参加者が来場し、作家とともにヌイグルミを「収穫」した。 制作／安部泰輔</p>	<p>1,000 円 展覧会入場料別</p>
<p>【関連企画】 稽古場を観に行こう!</p>	<p>6/29 (土) 8:00～12:00 見学：八幡社 工作：柏井老人憩いの家 (いずれも柏井町) 参加者 15 人</p>	<p>大相撲名古屋場所の際に、春日野部屋が滞在する神社で稽古を見学。その後、横綱が土俵入りするときにつける「横綱」を制作するアウトリーチ事業を行った。 講師／KOSUGE1-16</p>	<p>無料</p>

<p>【関連企画】 オープニングイベント ユニフォームを塗って、スター選手をつくろう!</p>	<p>11/16 (土) 10:00~15:00 交流アトリウム 参加者 12名</p>	<p>巨大サッカーボードゲームの人形にキャラクター設定をし、ユニフォームをデザインし塗るワークショップ。会期中、人形たちは作品の一部として活躍した。</p> <p>講師/KOSUGE1-16</p>	<p>無料 展覧会入場料別</p>
<p>【関連企画】 相撲文字を書こう!</p>	<p>11/19 (火) ~11/22 (金) ギャラリー・ラウンジ 参加者 96人</p>	<p>「書のまち春日井」にちなみ、歴史ある相撲文字を書く体験コーナー。板に書かれた番付が相撲の雰囲気盛り上げた。</p>	<p>無料</p>
<p>【関連企画】 公式戦 サボテンカップ</p>	<p>11/27 から 12/25 までの毎週水曜日 全5回 15:00~ ギャラリー 参加者 44人</p>	<p>毎週水曜日にリーグ戦を開催、最終日には各週を勝ち抜いた優勝チームで決勝トーナメントを行った。決勝戦を行うことで、リピート入場に繋がり、子どもから大人まで幅広い年齢層が本気で遊び、歓声が響いた。</p> <p>企業が活動を支援するスポーツの仕組みを取り入れ、地域の協賛企業名をプリントした本物さながらのインタビューボードや、商店街提供の賞品などが好評であった。</p> <p>講師/KOSUGE1-16 (12/25のみ)</p>	<p>無料 展覧会入場料別</p>
<p>【関連企画】 どんどこ! 巨大紙相撲 春日井場所</p>	<p>①11/17 (日) 交流アトリウム ②11/23 (土) 八幡社 (柏井町) ③11/24 (日) 交流アトリウム 13:30~16:30 参加者 ①10組 40人 ②7組 28人 ③128人 計 196人</p>	<p>ダンボールで等身大の巨大力士を作るワークショップと、各チームが対戦する<本場所>からなるワークショップ。交流アトリウムに国技館風の屋根が出現し、甚句の会によるオリジナル甚句の披露、NHKアナウンサーの実況など本格的な演出で盛り上がった。書のまちらしい幟旗など、物心両面で応援するタニマチを地元企業や商店街から募った。</p>	<p>参加費 1チーム 1,000円</p>
<p>【関連企画】 アーティストウォーク</p>	<p>12/19 (木) 11:00~12:00 ギャラリー、近隣商店街 参加者 4人</p>	<p>体験型の作品「みやこニンゲン」が展示してある商店街の本屋やコミュニティスペースなどを作家・安部泰輔とワークショップ参加者が散策。</p>	<p>無料 展覧会入場料別</p>

<p>谷川俊太郎 ことばとアート</p>	<p>2/15 (土) ～3/30 (日) 10:00～17:00 ギャラリー</p> <p>38 日間開催 入場者 2,388 人</p>	<p>日本を代表する詩人・谷川俊太郎のことばと、さまざまなジャンルの作品との調和が魅力の展覧会。ゆったりとした空間に、絵本や和紙の作品が配され、「ことばの可能性」に気づかされる展示空間となった。特に、安野光雅が挿画した『好きすきノート』には、谷川自身の書き込みと、参加者が描きこめる「世界でひとつだけの本づくり」が好評で、熱心に書き、読む姿が見られた。</p> <p>出品者／谷川俊太郎、和田誠、安野光雅、元永定正、レオナード・ワイスガード、乾千恵、吉村和敏、oblaat の 95 点</p>	<p>500 円 中学生以下無料</p>
<p>【関連企画】 谷川俊太郎&DiVa 「うたがうまれる」</p>	<p>2/21 (金) 19:00～21:00</p> <p>視聴覚ホール</p> <p>入場者 192 人 【完売】</p>	<p>谷川俊太郎本人による自作の朗読と、息子・賢作が率いるバンドが現代詩をメロディにのせて創り出す世界に、観客の満足度は非常に高かった。展覧会入場料込みとすることで「音読」「音楽」に強い思いをもつ谷川の世界を、より深く味わって頂けた。また、舞台芸術と美術というジャンルを横断した表現は複合文化施設ならではの企画となった。</p> <p>出演／谷川俊太郎、DiVa (高瀬麻里子 (Vo)、谷川賢作 (p)、大坪寛彦 (b))</p>	<p>2,000 円</p>
<p>【関連企画】 谷川俊太郎さんの詩 に絵をつけよう</p>	<p>3/23 (日) 13:30～16:00 会議室</p> <p>参加者 21 人</p>	<p>ことばからイメージする創造をテーマとする本展にちなみ、心ひかれた詩から連想して絵を描くワークショップ。小学生から 60 代までが、感受性豊かな絵を完成させ、作品は Shift Cube に展示された。</p> <p>講師／山口百子</p>	<p>参加費 500 円</p>
<p>【関連企画】 朗読会 —みみをすます—</p>	<p>① 3/5 (水) ② 3/12 (水) ③ 3/19 (水) ギャラリー</p>	<p>カナダに魅せられた写真家・吉村和敏の作品を前に、谷川の『あさ/朝』『ゆう/夕』から作品を朗読。続いて、日本を代表するグラフィックデ</p>	<p>無料 展覧会入場料別</p>

	<p>参加者</p> <p>①34人</p> <p>②31人</p> <p>③32人</p> <p>計97人</p>	<p>ザイナー・和田誠の絵本『ともだち』パネルを前に、谷川の文を朗読。壮大な景色と伸びやかなイラストを観ながら、耳を澄ますという、本展ならではのひとときであった。</p> <p>協力／かすがい朗読研究会</p>	
<p>【関連企画】</p> <p>ギャラリートーク</p>	<p>3/1から3/29までの毎週土曜日全5回</p> <p>14:00～</p> <p>ギャラリー、ラウンジ、ホワイエ</p> <p>参加者91人</p>	<p>職員による作品解説。谷川氏が来館したときのエピソードや現代美術史などを交えながら、来場者に問いかけたり、展示品に触ってもらい、見るだけではない対話型の鑑賞体験を提供した。また、職員が日替わりでトークを行うことで、毎回違った切り口の解説となった。</p>	無料
<p>交流アトリウム空間</p> <p>創出プロジェクト</p> <p>Shift Cube</p> <p>① vol.21</p> <p>伊藤壽美展</p> <p>時空のすきま</p> <p>② vol.22</p> <p>勝翔子展</p> <p>右には右の崖左には左の崖</p> <p>③ vol.23</p> <p>杉浦光展</p> <p>METHOD (メソッド)</p> <p>④ vol.24</p> <p>コトノアメ展</p> <p>松山由佳</p>	<p>① 4/16 (火) ～6/16 (日)</p> <p>54日間開催</p> <p>鑑賞者5,859人</p> <p>② 7/9 (火) ～8/31 (土)</p> <p>53日間開催</p> <p>鑑賞者3,153人</p> <p>③ 9/10 (火) ～10/30 (水)</p> <p>44日間開催</p> <p>鑑賞者4,384人</p> <p>④ 1/21 (火) ～3/16 (日)</p> <p>48日間開催</p> <p>鑑賞者7,069人</p> <p>9:00～20:00</p> <p>交流アトリウム</p>	<p>施設のエントランスである交流アトリウムに設置された可動式展示スペース Shift Cube で行う新進作家の個展。</p> <p>身近に様々なジャンルの現代美術を鑑賞する機会を設け、地域の優れた芸術家を紹介。新たな試みとして、ギャラリーの企画展と連動した展示となるよう、作家選定を行った。</p> <p>出品者 (技法等) /伊藤壽美 (日本画、布のインスタレーション)、勝翔子 (立体、紙のインスタレーション)、杉浦光 (油彩、スーパーボールやビーズのインスタレーション)、松山由佳 (ことばのインスタレーション)</p>	無料
<p>【関連企画】</p> <p>窓をひらこう！</p> <p>open your window！</p>	<p>7/20 (土)</p> <p>参加者15人 (保護者15人)</p>	<p>出品作家・勝翔子氏による関連ワークショップ。窓をテーマに、それぞれの独創的な窓を紙で制作、展示も行った。</p>	参加費 500円

(3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
市制 70 周年記念 茂木大輔の生で聴く “のだめカンタービレ”の音楽会 主催／春日井市	6/2 (日) Aプロ 11:30～13:50 Bプロ 15:30～17:45 市民会館 入場者 Aプロ 932 人 Bプロ 925 人 計 1,857 人 【両公演完売】	春日井市制 70 周年記念および市民会館の耐震工事完了後となる柿落とし公演。名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏に加え、ソリストとして、Aプロには春日井出身のピアニスト・内匠慧、Bプロには世界的に活躍をする実力派ヴァイオリニスト渡辺玲子を迎えた。オーケストラの生演奏と、背景に映した漫画や楽曲解説という「のだめ音楽会」ならではのコラボレーションは、満席の観客を魅了した。 演奏曲／チャイコフスキー：祝典序曲「1812 年」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第 2 番」(Aプロ)、チャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」(Bプロ)、ムソルグスキー(ラヴェル編)「展覧会の絵」、ほか 出演／茂木大輔(指揮)、名古屋フィルハーモニー交響楽団、内匠慧(ピアノ)、渡辺玲子(ヴァイオリン)	S 席 5,000 円 A 席 4,500 円
松竹大歌舞伎 市川亀治郎改め四代目市川猿之助襲名披露	7/15 (月・祝) 昼の部 12:00～15:15 夜の部 17:00～20:10 市民会館 入場者 昼の部 993 人 夜の部 1,004 人 計 1,997 人 【両公演完売】	四代目市川猿之助襲名披露となる今年、新歌舞伎座柿落とし、御園座休館という状況もあってか、例年にならない盛り上がりとなった。チケットも、先行予約から申し込みが殺到し、販売初日に完売となった。公演は、特に澤瀉屋のお家芸である『川連法眼館の場』の猿之助の演技に、満席の会場から万雷の拍手が送られた。 演目／『毛抜』、『口上』「義経千本桜」より『川連法眼館の場』 出演／中村梅玉、市川猿之助、市川右近、市川笑也、ほか	S 席 7,500 円 A 席 6,500 円 B 席 5,500 円 C 席 3,500 円

<p>【関連企画】 極付！ 歌舞伎セミナー</p>	<p>6/23（日） 14:00～16:00 市民会館</p> <p>参加者 474 人</p>	<p>元 NHK エグゼクティブアナウンサー、古典芸能解説者である葛西誠司氏による、歌舞伎のレクチャー。7月の公演に向けて、公演の見どころや、役者の説明、名台詞などを、映像資料を交え、わかりやすく解説した。</p> <p>講師／葛西誠司</p>	<p>500 円</p> <p>※松竹大歌舞伎公演のチケットを持っている方は無料。</p>
<p>【関連企画】 いつ見るか？ 今でしょ！ 歌舞伎の魅力</p>	<p>7/15（月・祝） 16:15～16:45 文化活動室</p> <p>参加者 9 人</p>	<p>高校生を歌舞伎公演に招待し、伝統芸能に触れてもらう企画。公演鑑賞前に、歌舞伎についての基礎知識および演目の解説を行うことで、理解が深まったと好評であった。</p> <p>講師／おくだ健太郎（歌舞伎ソムリエ）</p>	<p>無料</p>
<p>三枝改メ六代桂文枝 襲名披露公演</p>	<p>8/3（土） 昼の部 14:00～16:30 夜の部 18:00～20:30 市民会館</p> <p>入場者 昼の部 976 人【完売】 夜の部 852 人 計 1,828 人</p>	<p>全国で行われている六代桂文枝の襲名披露公演を春日井で行った。テレビ「新婚さんいらっしゃい」でお馴染みの桂文枝をはじめ、知名度の高い落語家や漫才師が登場。賑やかな口上に、会場は大いに盛り上がった。</p> <p>出演／桂文枝、桂米助、宮川大助・花子、桂きん枝、桂三象、桂三語</p>	<p>5,000 円</p>
<p>東京バレエ団「子どものためのバレエ『ねむれる森の美女』」 助成／財団法人地域創造 後援／春日井市教育委員会</p>	<p>8/15（木） 14:00～15:40 市民会館</p> <p>入場者 901 人</p>	<p>（財）地域創造の「地域の文化・芸術活動支援事業」の連携事業に採択され、春日井のほかに全国7か所の公立文化施設と連携し、本公演を行った。通常とは異なり、子ども向けに、案内役が説明のセリフを付け加えるなど、わかりやすくアレンジされた『ねむれる森の美女』は、華やかで可愛らしい舞台セットに、観客の子どもたちも喜んでいた。また、地元参加として、小学生10人が、7人のこびと役などに扮し、東京バレエ団の団員と共演した。</p> <p>出演／東京バレエ団、幸田バレエ教室の小学生10名</p>	<p>こども 2,500 円 おとな 5,000 円</p>

<p>【関連企画】 ワークショップ「バレエって楽しい！」 助成／財団法人地域創造</p>	<p>8/14 (水) ①15:00～16:00 ②16:00～17:00 市民会館 参加者 71 人</p>	<p>4歳以上の未就学児を対象としたワークショップ。当初の定員を大幅に超える募集があったため、急きよ回数を増やした。衣装をつけたプロのバレエダンサーの演技を間近に、子どもたちは目を輝かせて見入っていた。また、バレエの基礎のポーズをダンサーに教えてもらい、楽しそうに舞台上で踊っていた。 講師／東京バレエ団</p>	<p>参加料 500 円</p>
<p>びわ湖ホール四大テノールコンサート</p>	<p>8/31 (土) 15:00～17:00 市民会館 入場者 724 人</p>	<p>滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの専属プロ声楽家集団で活躍するメンバーで結成された「四大テノール」。クラシックの名曲から、中日ドラゴンズの球団歌、また「春日井よいとこ」まで歌うバラエティに富んだ内容の構成の上、関西風のノリの良いトークで観客も大満足のコンサートとなった。また、今回は、PiPi 会員優待企画として、会員本人は無料招待とし、437 人の会員が来場した。 出演／びわ湖ホール四大テノール（清水徹太郎、竹内直紀、二塚直紀、山本康寛）、佐藤明子（ピアノ）</p>	<p>1,800 円 PiPi 会員は無料</p>
<p>THE★芸人魂～人力舎の笑撃 LIVE～</p>	<p>9/1 (日) ①13:30～15:10 ②16:30～18:10 市民会館 入場者 ①552 人 ②478 人 計 1,030 人</p>	<p>春日井出身のメンバーが在籍する「東京 03」が所属する人力舎の芸人によるお笑い公演。漫才やコントのほか、観客参加のゲームコーナーなどを行い、充実した内容となった。 出演／東京 03、北陽、柴田英嗣、キングオブコメディ、ラバーガール、ブルーセレブ、ほか</p>	<p>3,000 円</p>
<p>大垣共立銀行 presents 春日井まつり前夜祭「布施明 LIVE 2013-2014 ～夢でもいいから～」</p>	<p>10/18 (金) 18:30～20:30 市民会館 入場者 949 人 【完売】</p>	<p>春日井まつり実行委員会から業務を請け負っている「春日井まつり前夜祭」。今年は高い人気と歌唱力を兼ね備えた布施明のコンサートを開催した。春日井市制 70 周年に相応しい大物歌手を招聘することができた。「シクラメンのかほり」な</p>	<p>6,000 円</p>

主催／春日井まつり 実行委員会、春日井 市 特別協賛／大垣共立 銀行		どの名曲に加え、圧倒的な歌唱力 に、訪れた来場者は非常に満足して いた。 出演／布施明	
1966 カルテット／ ビートルズ&クイーン クラシックス	11/10 (日) 15:00～17:00 東部市民センター 入場者 342 人	ビートルズやクイーンのロックの 名曲を、弦楽とピアノで演奏する女 性ユニット「1966 カルテット」のコン サート。クラシックの演奏に裏打ち された高い技術力と、ポップでキュ ートなステージパフォーマンス が魅力で、若年層から往年のビートル ズファンまでが楽しめる公演とな った。 出演／1966 カルテット (松浦梨沙、 花井悠希、江頭美保、林はるか)	2,500 円
【共催】 かすがい人形劇フェ スティバル 2013 主催／愛知県人形劇 協会、かすがい人形 劇フェスティバル実 行委員会	12/8 (日) ①午前の部 10:00～ ②午後の部 14:00～ 視聴覚ホール 入場者 ①211 人 ②242 人 計 453 人	毎年恒例となっている春日井市内 のアマチュア人形劇団と、プロの人 形劇団の公演。様々な人形劇に、多 くの家族が公演を楽しみ、過去最高 の入場者数となった。 出演／人形劇団むすび座、人形劇団 パン、マーガレット一家、人形劇団 ももんが、人形劇団とんとんとん、 人形劇団やまんば、人形劇団じゃん けんぽん、人形劇団かんらん、人形 劇団よろずや○	前売 こども 500 円 おとな 1,000 円 当日 こども 600 円 おとな 1,200 円 一日券 こども 800 円 おとな 1,700 円
【関連企画】 作って遊ぼうコーナー	12/8 (日) 12:00～13:50 交流アトリウム	交流アトリウムで、折り紙や工作を 行うとともに、人形劇公演も行っ た。 出演／人形劇ももんが、さくらぶん こ、くれよんの会	参加無料
【共催】 第 21 回春日井市高 等学校吹奏楽フェス ティバル 主催／春日井市吹奏 楽協議会	12/22 (日) 14:00～16:10 市民会館 入場者 950 人	市内7つの高校の吹奏楽部が一堂に 会する演奏会。各高校から選出され た「吹奏楽フェスティバル実行委員 会」が、学校紹介やアンコールの企 画構成や、アンケート作成などの制 作業務を担当した。 出演／春日井高等学校、春日井西高 等学校、春日井東高等学校、春日井	入場無料

		南高等学校、春日井商業高等学校、春日丘高等学校、高蔵寺高等学校	
【関連企画】 舞台制作セミナー	1/25 (土) 14:00 ～17:00 市民会館 参加者 24 人	舞台制作に関わる知識を深め、質の高いステージを、より円滑につくるためのワークショップ。市内の高校吹奏楽部員を対象に、第 1 部は平台の組み方をレクチャーした。第 2 部は音響や照明の機材の取扱いを学んだ。	参加費無料
【共催】 とっておきの クリスマス 主催／春日井児童合唱団	12/22 (日) 17:30～19:00 交流アトリウム 入場者 300 人	毎年恒例の春日井児童合唱団のクリスマスコンサート。ジュニアとシニアの子ども約 80 人が、クリスマスソングを歌った。多くの市民がクリスマスの雰囲気を楽しんだ。	入場無料
モーニングコンサート	① 1/30 (木) 「モーツアルト」 ② 2/25 (火) 「ブラームス」 ③ 3/19 (水) 「ヴィヴァルディ」 10:00～11:30 視聴覚ホール 入場者 ①50 人【完売】 ②50 人【完売】 ③48 人【完売】 計 148 人	「美味しい朝食とクラシックコンサートで午前中を過ごす、新しいライフスタイルの提案」をコンセプトに、劇場に馴染みのない市民向けに、気軽に劇場へ足を運ぶきっかけとしていただくようコンサートを実施した。発売初日に完売する人気となった。朝食は、ホテルプラザ勝川が用意。美味しい朝食と間近で楽しむ本格的な室内楽で、入場者の満足度は非常に高いものとなった。 出演／Mezamashi アンサンブル	1,000 円 (各回限定 50 枚)
優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会 主催／文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター	2/19 (水) ～ 2/21 (金) 10:00～21:00 市民会館 入場者 1,275 人	平成 19 年度から開催している映画上映会。今回は、山崎豊子、松本清張など、社会派サスペンスの 4 作品を上映した。 上映作品／「張込み」「黒い画集 あるサラリーマンの証言」「白い巨塔」「飢餓海峡」	1 作品 500 円 回数券 (4 枚綴り) 1,600 円
橋幸夫と一緒に歌おう！叙情歌コンサート	3/7 (金) 14:00～16:00 市民会館 入場者 682 人	往年のスター、橋幸夫が自ら選んだ叙情歌を中心に歌うコンサート。舞台に歌詞を投影し、観客と一緒に唱歌や叙情歌を歌った。また、市内のデイ・サービスやケアハウスに入居している高齢者を招待し、喜ばれ	3,300 円

		た。 出演／橋幸夫	
松本治 高校生吹奏 楽部ワークショップ &アウトリーチ	3/12 (水) 14:00～16:00 市民会館 対象:春日井東高等 学校吹奏楽部 参加者 23 人 17:00～19:00 春日丘高等学校吹奏 楽部部室 対象:春日丘高等学 校吹奏楽部 参加者 35 人	山下洋輔スペシャル・ビッグバンド のメンバーで、日本を代表するトロ ンボーン奏者・松本治の高校吹奏楽 部に対するワークショップ&アウ トリーチ。市内2校に指導を行い、 演奏のコツをアドバイスした。	参加費無料
交流アトリウム・ス カイフォーラム活性 化事業 「CAVA'S BARBER」	3/21 (金・祝) 19:00～21:00 交流アトリウム 入場者 163 人 【完売】	交流アトリウムで初となる有料公 演。海外で評価の高いパントマイム グループ・CAVA (サバ) と、フラン ス人ミュージシャンの生演奏による 共演。床屋で巻き起こる騒動を、 お洒落に、そしてユーモラスに演じ た。 出演／マイムパフォーマンスグル ープCAVA、コリダリス・トリオ	2,000 円
【関連企画】 体で伝えるパントマ イムワークショップ	3/21 (金・祝) ①13:00～14:00 ②14:30～15:30 交流アトリウム 参加者 43 人	CAVA のメンバーが、一般公募の市民 に対し行ったパントマイムのワー クショップ。小学生から 70 代まで、 幅広い年齢層が集まり、楽しくマイ ムを学んだ。 講師／マイムパフォーマンスグル ープCAVA	参加費無料
第 27 回日本舞踊鑑 賞会	3/23 (日) 13:00～16:00 市民会館 入場者 648 人	春日井市日本舞踊協会と特別ゲスト による公演。今回は、榎茂都流家 元の片岡愛之助をゲストとして迎 えた。テレビや映画などで人気の歌 舞伎役者の登場に注目が集まった。 出演／片岡愛之助 (特別ゲスト)、 春日井市日本舞踊協会	4,000 円

か す が い 芸 術 劇 場	第 80 回 HIDE-HIDE コンサート～ 尺八・三味 線・春爛漫～	4/21 (日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 172 人	邦楽ユニット HIDE-HIDE によるコン サート。リリースしたばかりのアル バム収録曲を中心に、オリジナル曲 とクラシック曲をアレンジして演 奏した。和楽器のもつ独特の世界観 で観客を魅了した。 出演／石垣秀基 (尺八)、尾上秀樹 (中棹三味線)、脇丸諄一 (ピアノ)、 赤間慎 (パーカッション)	1 枚 2,500 円 2 枚 4,600 円 3 枚 6,000 円 (※セット券 での販売価格)
	第 81 回 子どもとおと なのための◎ 読み聞かせ お話の森 後援／春日井市 教育委員会	10/13 (日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 207 人 【完売】	NHK E テレ「みいつけた！」にオフ ロスキー役として出演中の俳優・小 林顕作による読み聞かせ公演。スク リーンに大きく投影された絵本を みながら、小林氏のユーモラスな演 技でお話を楽しんだ。 出演／小林顕作	こども (4 歳～ 小学生) 500 円 おとな 1,000 円
	第 82 回 春風亭一之輔 独演会 運営／名古屋 芸術大学アー トマネジメント コース	12/14 (土) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 187 人 【完売】	21 人抜きで真打昇進した、新進気鋭 の実力派である春風亭一之輔の独 演会。チケットは早々に完売し、人 気の高さを裏付けた。また、名古屋 芸術大学アートマネジメントコー スの学生が運営を行い、舞台監督や 照明操作、受付対応などを行った。 出演／春風亭一之輔、三遊亭わん丈	2,500 円
	第 83 回 畠山美由紀 & ショーロクラ ブ LIVE	2/11 (火・祝) 17:30～19:30 視聴覚ホール 入場者 131 人	歌手・畠山美由紀と、弦楽ユニッ ト・ショーロクラブが初めてユニッ トを組んだコンサート。バレンタイ ンデーにちなんで、コンサート限定 のチョコブラウニーを地元洋菓子 店とコラボで製作し、お客様へプレ ゼントするなど、新しい試みも行っ た。 出演／畠山美由紀、ショーロクラブ	3,500 円

かすがい日曜シネマ	わたしのちいさなピアニスト	5/19 (日) 入場者 ①130人【完売】 ②135人【完売】 ③42人	舞台芸術や音楽をテーマとした良質なミニ・シアター系の映画を隔月で上映。事前に職員自身が映画を確認した上で選定しており、自信を持ってお薦めできる映画を上映している。映画上映前の、職員によるミニ・トークも好評。今回からタ方の回を追加し、3回上映となった。また、目の不自由な方も映画を楽しめるよう、市内ボランティア団体と協力し、13:45の回をシーンボイスガイド付きの上映としている。 上映時間／①10:15～②13:45～ ③16:45～ 会場／視聴覚ホール 協力／ボイスケイン、ボイスさくら	900円 ペア 1,700円 3作品通し券 2,500円
	ジョイフル♪ノイズ	7/21 (日) 入場者 ①131人【完売】 ②137人【完売】 ③38人		
	フランシスコの2人の息子	9/29 (日) 入場者 ①127人【完売】 ②128人【完売】 ③36人		
	ファースト・ポジション	11/17 (日) 入場者 ①117人 ②116人 ③45人		
	命をつなぐバイオリン	1/12 (日) 入場者 ①138人【完売】 ②133人【完売】 ③77人		
	アンコール!!	3/30 (日) 入場者 ①130人【完売】 ②129人【完売】 ③87人		
昼コン&夜コン	交流アトリウム 入場者計 3,320人	お喋りを交えた気軽に聴ける無料コンサート。月2回、土曜日の昼と金曜日の夜に開催。	入場無料 ※協賛金募集	
魅惑の音空間	4/6 (土) 14:00～15:00 入場者 156人	出演／平林明美(マリンバ)、佐野功枝(サクソ)、青山小枝(コントラバス)、山内敦子(ピアノ)		
【150回記念】 春日井 GOTEN (ガッテン) 春日井でんガナ	4/19 (金) 19:00～20:30 入場者 267人	出演／和太鼓×マリンバ GONNA(浅岡栄子、木村勇介、小林辰哉、佐藤翔太)		

よく分かる！耳で聴く音楽史	5/11 (土) 14:00~15:00 入場者 186 人	出演／名古屋ダブルリードアンサンブル (山本直人、小木曾栄里子、石田正(オーボエ&イングリッシュホルン)、富士川健(ファゴット))	入場無料 ※協賛金募集
ラッパ隊のお楽しみナイト！！	5/24 (金) 19:00~20:00 入場者 262 人	出演／ACO Brass Quintet (大山紀伯、藤田浩平(トランペット)、加藤恵三(ホルン)、杉浦順三(トロンボーン)、谷口史洋(チューバ))	
クラリネットの音色につつまれて	6/8 (土) 14:00~15:00 入場者 197 人	出演／アイリスクラリネットカルテット(岡村理恵、岩井由加里、小田美沙紀、藤井香織)	
二つのギターによる音楽のひととき	6/28 (金) 19:00~20:00 入場者 215 人	出演／高須大地、山田陽介(ギター)	
「にじいろ音楽隊」がやってくる♪	7/6 (土) 14:00~15:00 入場者 269 人	出演／にじいろ音楽隊(黒田かなで(ヴァイオリン)、岡林和歌(クラリネット)、近藤幹夫(マリンバ)、田口美郷(パーカッション))	
弦楽四重奏で贈るクラシックとタンゴのタベ	7/19 (金) 19:00~20:00 入場者 232 人	出演／Quartett UNO (水野慎太郎、村越久美子(ヴァイオリン)、野村依子(ヴィオラ)、深谷展晃(チェロ))	
真夏の午後に金管が響く！	8/10 (土) 14:00~15:00 入場者 198 人	出演／田中誠剛、岡田望(トランペット)、森隆一郎(ホルン)、大室直樹(トロンボーン)、谷口史洋(チューバ)	
真夏の夜のカルテット	8/23 (金) 19:00~20:00 入場者 137 人	出演／大室直樹、川口茜、福田良正、片山直樹(トロンボーン)	
思い出のアルバムをめぐる時間旅行	9/6 (金) 19:00~20:00 入場者 195 人	出演／畑中紫甫(ソプラノ)、三宅信太郎(ピアノ)	
サクソスの未知なる可能性	9/28 (土) 14:00~15:00 入場者 196 人	Duo Mysha (デュオ ミーシャ) (宮田章子(サクソフォーン)、ささはらなおみ(ピアノ))	
タント召し上がれ	10/12 (土) 14:00~15:00 入場者 224 人	出演／木管五重奏団 LA MARCHE (岩崎有紗(フルート)、中川愛(オーボエ)、岩井由加里(クラリネット)、熊谷直美(ホルン)、岡野公孝(ファゴット))	
音楽と芝居で綴るクラシックの世界	10/25 (金) 19:00~20:30 入場者 127 人	出演／加藤純子(おしばい)、安藤よしの(フルート)、吉積光二(ホルン)、藤掛幹奈子(ピアノ)	

ウノ・ジャック先生 のバスーン不思議発 見！	11/9 (土) 14:00～15:00 入場者 163 人	出演／Kaori Uno-Jack (ファゴット)	入場無料 ※協賛金募集
夜ジャズ！	11/29 (金) 19:00～20:00 入場者 296 人	出演／長瀬良司 Jazz Group (長瀬良 司 (トランペット)、砂掛康浩 (ギ ター)、平光広太郎 (ピアノ)、日景 修 (ベース)、砂掛裕史朗 (ドラム)	
かすがい音楽便	6/13 (木) 14:00～14:50 ロイヤルホーム春日 井 入居者 43 人 職員 15 人 計 58 人	昼コン&夜コンの出演者が市内の 老人ホームなどへ出向き、出張コン サートを行うもの。 年配の方に喜んでいただけるよう、 美空ひばりの曲や、懐かしい唱歌な どを演奏した。演奏と一緒に合唱す るなど、入居者の方々に非常に喜ん でいただけた。 出演／佐野功枝 (サクソフォン)、 青山小枝 (コントラバス)、西濱由 有 (ピアノ)	無料
アトリウム音楽祭	[夏] 6/23(日) [秋] 9/7(土) ～8(日) [冬] 12/21(土) [春] 3/15(土) ～16(日) 交流アトリウム 出演団体 夏 8 団体 秋 13 団体 冬 8 団体 春 15 団体 入場者 夏 580 人 秋 720 人 冬 654 人 春 1,070 人 計 3,024 人	市民参加型の音楽発表会。市内外で 活躍しているアマチュア音楽団 体が日頃の練習の成果を発表。 出演団体／ [夏]ラルゴ&四季ハーモニカ、春日 井男声合唱団、オカリナ～萌～、ほ か [秋]エクテ・モア、オカリナ♪和、 マカナニ・フラ・スタジオ、ほか [冬]大正琴あらしば会、けやきハー モニカクラブ、ハーモニーあおい、 ほか [春]コーラスグループさくら、オ・ ジイサンズ楽団、フルートアンサン ブル Poco、ほか	入場無料(運営 協力費 5,000 円／出演団体)

舞台制作セミナー	8/20(火)、21(水)、 23(金) 10:00~16:00 市民会館 受講者8人	舞台制作に関わる知識を深め、質の高いステージを、より円滑につくるためのワークショップ。名古屋芸術大学との連携事業として開催した。学生を対象に、財団職員と市民会館技術スタッフが講師となり、音響・舞台・照明の基礎をレクチャーした。	参加費無料
名古屋芸術大学インターンシップ・プログラム	8/27(火) ~12/17(火)のうち 12日間	名古屋芸術大学からのインターン生を受け入れるもので4回目となる。音楽学部音楽文化創造学科音楽アートマネジメントコースの3年生1名を受け入れた。主に企画立案の考え方などを学ぶプログラム。	
公立ホール中堅職員のための芸術経営セミナー2014 ①「SNSでSOSを出さない方法」 ②「徹底討論!友の会」 ③「東京ディズニーリゾートに学ぶHAPPINNESS♥マネジメント」 助成/財団法人地域創造	①3/18(火)、 ②3/25(火)、 ③3/26(水) 10:00~17:00 会議室 参加者数 ①18人 ②22人 ③17人 計57人	(財)地域創造の助成を受け開催したセミナー。公立文化施設の中堅職員を対象とし、3回に分けてセミナーを行った。東海地方の公立文化施設の職員を中心に、実践的な内容で、講義だけではなくワークショップも行い、充実した内容となった。 講師/【第1回】一戸信哉、七條麻衣子【第2回】安田江(兵庫芸術文化センター)、坂崎裕二(可児市創造文化センター)、山川愛(当財団職員)【第3回】安孫子薫	参加費無料
財団サポーター2013	活動公演数41回 研修等9日間 登録人数38人 参加人数 延べ532人	来場者をもてなすボランティア・スタッフとして、当財団の自主文化事業に参加。また、当財団の良き理解者・支援者を増やしていく側面もある。	登録無料

(4) 宣伝系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業	<p>《掲載実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●記事掲載 ・中日新聞 70 回 ・朝日新聞 12 回 ・読売新聞 8 回 ・毎日新聞 4 回 ・雑誌/月刊誌 71 回 ・ラジオ 5 回 ・テレビ 4 回 ・ケーブルテレビ 9 回 ●広告掲載 ・中日新聞 11 回 ・朝日新聞 3 回 ・毎日新聞 1 回 ・雑誌/月刊誌 10 回 ・JR 車内 1 回 	<p>より多くの市民に当財団の活動を“認知・理解・支援”していただくため、広告掲載やパブリシティ活動により、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などへの露出を図り、自主事業の宣伝のみならず、当財団そのものの PR を行った。</p>	
情報発信事業		<p>情報誌やホームページなどの自社媒体により、芸術文化情報を発信。各種事業及び当財団の活動を広く伝えた。</p>	
情報誌 「FORUM PRESS」発行	<p>隔月 10,000 部 6 回発行</p>	<p>自主事業を中心とした文化芸術情報を誌面で紹介する FORUM PRESS。「市民目線」と「地域色」という編集方針を取り入れ、読み物としての充実を図っていく。市民の声を誌面づくりに反映するため、「FORUM PRESS レポーター」を公募し、12 本の記事を掲載した。それ以外の 23 本の記事は、HP へ掲載した。</p>	無料配布
ホームページ運営	<p>随時更新</p>	<p>ツイッターでの情報発信、双方向コミュニケーションに積極的に取り組み、フォロワーが 400 人になるなど、徐々に広がりを見せている。 また、オンラインチケット予約サービスを運用し、販路の拡大、市民サービスの向上につなげている。</p>	

<p>インフォメーション事業 (文化情報プラザ)</p>	<p>毎日 9:00~19:00</p> <p>チケットWEB販売数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・367件 ・744枚 ・2,679千円 	<p>文化情報プラザで映像などを用いた自主事業の関連展示を継続的に行い、売り場の魅力アップにつなげている。</p> <p>チケットのWEB販売数は、システム本格導入以降、順調に増加しており、前年度に比べて販売枚数が1.8倍、売上高も1.5倍となった。これにより販路の拡大・プレイガイド手数料の抑制につながっている。</p>	
<p>イメージ戦略事業</p>		<p>当財団の知名度を高め、組織としてのブランドを確立することを目的に行う事業。今年度新たにブランディング事業を立ち上げた。</p>	
<p>ブランディング</p>		<p>財団のミッションや運営理念を明文化した。</p>	
<p>茂木大輔の生で聴く “のだめカンタービレ”の音楽会全国ツアー</p>	<p>ツアー一覧</p> <p>5/3(金・祝)・4(土・祝) 兵庫県立芸術文化センター(西宮市) ※2回公演</p> <p>9/7(土) 三井住友海上しらかわホール(名古屋市)</p> <p>9/8(日) 知立市文化会館(知立市)</p> <p>10/12(土) 堺市民会館(堺市)</p> <p>3/21(金・祝) 各務原市民会館(各務原市)</p> <p>計6公演実施</p>	<p>当財団が全国に先駆けて行った同公演でその企画・運営力が認められ、全国ツアーを展開。構成・演出・映像製作・舞台監督を当財団スタッフが務め、これまで行われた全公演に参加している。</p> <p>これにより、財団ならびに春日井市のパブリシティによる認知度の向上を実現している。(これまでに75公演、延べ111,610人動員)</p>	
<p>イメージキャラクターPiPi</p>		<p>財団の活動をわかりやすく伝え、市民に親しみを持ってもらうことを目的にイメージキャラクターPiPiを展開。昨年まで36パターンであったキャラクターを53パターンに増やし、職員の名刺に使うことで、知名度アップを図った。</p> <p>また、昨年度に制作したグッズを引き続き販売している。</p>	<p>キャラクターグッズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴下 男性・女性用 1足500円 こども用 1足400円

友の会事業	<p>会員数 1,591 人</p> <p>新規入会 501 人 更新 1,090 人</p> <p>レギュラー会員 1,312 人</p> <p>ゴールド会員 267 人</p> <p>プラチナ会員 12 人</p>	<p>自主事業のチケット先行予約や割引など、各種優待サービスが受けられる会員制度を平成 14 年度から継続して運営。安定的な自主財源確保につながっている。</p> <p>また、購入金額に応じてポイントを発行し、割引サービスも実施し、リピート率向上を図っている。</p> <p>会員数は 1,591 名で、対前年比 102.9%で推移している。</p> <p>提携ショップは 33 店舗加盟。</p>	<p>年会費</p> <p>レギュラー会員 2,000 円</p> <p>ゴールド会員 3,000 円</p> <p>プラチナ会員 10,000 円</p>
料理で楽しむ谷川俊太郎の作品	<p>2/8 (土)～3/30 (日)</p> <p>市内 友の会提携ショップ 5 軒</p> <p>計 546 食提供</p>	<p>展覧会「谷川俊太郎 ことばとアート」の販売促進として、詩人・谷川俊太郎と画家、絵本作家、写真家、書家がコラボレーションした作品からイメージを膨らませ、市内 5 軒の提携ショップにオリジナルメニューの提供を依頼した。展覧会とあわせた PR を行い、本事業のみで計 4 回の新聞掲載、Web 告知 1 回、テレビ告知 1 回を獲得した。また、全店舗合計 546 食の料理を提供し、展覧会との連動告知につながった。協力いただいた提携ショップとの連携も強化され、当財団の活動を広く伝えた。</p>	<p>無料</p> <p>各店、先着 100 名様に展覧会オリジナル絵ハガキをプレゼント</p>
昼涼みプロジェクト	<p>7/20 (土)～ 9/1 (日)</p> <p>9:00～17:00</p> <p>交流アトリウム</p> <p>44 日間開催 利用者 延べ 2,363 人 (13:00～16:00 までの 3 時間で 30 分毎の定 時観測)</p>	<p>夏季の電力供給不足を受けて、電力需要が高まる夏の日中に公共施設に集まり、家庭での節電を呼びかける「昼涼みプロジェクト」としてスタート。昨年に引き続き交流アトリウムのエレベーターの周囲にキッズコーナーを設け、来館者が気軽に利用できる空間を用意。絵本や玩具、塗り絵などを置くことによって、親子での利用が多くみられ、終始賑わいをみせた。</p> <p>また、夏休み期間中の毎週金曜日にワークショップを開催。マスコミ各社に取り上げられたこともあって、多くの子どもたちが訪れ、施設に賑わいを創出した。</p>	<p>無料</p>

<p>【関連ワークショップ】 ①水書道であそぼう！</p>	<p>7/26 (金) 13:00～16:00</p> <p>参加者 55 人 (保護者 50 人)</p>	<p>書のまち春日井にちなみ、水だけで書け、乾くと消える大きな紙で、大揮毫を気軽に体験できるワークショップ。</p>	無料
<p>【関連ワークショップ】 ②楽器をつくろう！</p>	<p>8/2 (金) 13:00～16:00</p> <p>参加者 30 人 (保護者 30 人)</p>	<p>ミュージシャンのキンカ、ウィズアヨオンによるワークショップ。ペットボトルや空き箱で楽器を制作。キンカ、ウィズアヨオンによるコンサートも同時開催した。</p>	無料
<p>【関連ワークショップ】 ③ライトプレーンを飛ばそう！</p>	<p>8/9 (金) 13:00～16:00</p> <p>参加者 75 人 (保護者 70 人)</p>	<p>ゴムで飛ばす、スチレンボード製の飛行機を作り、自由に絵を描くワークショップ。出来上がったライトプレーンを参加者全員で飛ばした。</p>	無料
<p>【関連ワークショップ】 ④ハンカチを染めてみよう！</p>	<p>8/16 (金) 13:00～16:00</p> <p>参加者 75 人 (保護者 70 人)</p>	<p>葉仁和の会 矢野美代子氏による草木染のワークショップ。自然の染料を使い、ビー玉などで模様を作り、ハンカチを染めた。</p>	無料
<p>【関連ワークショップ】 ⑤繭玉マスコットをつくろう！</p>	<p>8/23 (金) 13:00～16:00</p> <p>参加者 72 人 (保護者 60 人)</p>	<p>おカイコさんが作り出す、丸いまゆ玉で、動物のマスコット作りを行うワークショップ。</p>	無料
<p>【関連イベント】 夕涼みシネマ</p>	<p>8/17 (土) 18:30～20:00</p> <p>参加者 200 人</p>	<p>交流アトリウムの大扉を開放したところにスクリーンを設置し、屋外に客席を設けて、家族で夜を涼しく過ごせる映像 2 作品を上映。友の会提携ショップ「BERGEN」に依頼し、軽食と飲み物の販売も実施。</p>	無料
<p>平成 25 年度文化庁 芸術文化活動支援 員派遣事業 助成／文化庁</p>	<p>① 8/30 (金) ② 11/1 (金) ③ 11/6 (水) 13:00～17:00 文化活動室、他</p> <p>参加者 22 人</p>	<p>全国公立文化施設協議会が文化庁の委託事業として実施する支援員派遣事業。アドバイザーの柴田英杞氏を迎え、財団のミッション策定についてアドバイスをいただいた。</p> <p>支援員／柴田英杞</p>	

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
市制70周年記念 第62回春日井市民 美術展覧会	8/17(土)～25(日) 9:00～16:30 (最終日16:00まで) 市庁舎、ギャラリー、 視聴覚ホール 9日間開催 入場者12,228人 表彰式 8/25(日)14:00～ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とし た公募美術展覧会。審査会員による 参考作品も同時に展示。 応募 日本画 33作品 洋画・版画 184作品 書 314作品 彫塑工芸 52作品 写真 231作品 委嘱作品 71作品 参考作品 61作品 賞 市長賞、市制70周年記念賞、財 団理事長賞、教育委員会賞、市議 会議長賞、観光協会会長賞、奨励 賞、委嘱特別賞	出品無料
市制70周年記念 第33回春日井市短 詩型文学祭	10/26(土)～11/4 (月・休) 9:00～16:30 (最終日15:00まで) ギャラリーラウン ジ、附属室 10日間開催 応募18,388作品 入賞822作品 作品集販売224冊 入場者1,617人 表彰式 11/2(土)10:00～ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とし て、文学活動の普及・振興を図るこ とを目的とした市民公募の文学祭。 部門 一般の部(短歌、俳句、川柳、狂 俳、詩) 小・中学生の部(短歌、俳句、川 柳、詩) 賞 市長賞、市制70周年記念賞、財 団理事長賞、市議会議長賞、教育 委員会賞、文化協会賞、秀逸、優 秀(小・中学生のみ)、佳作	出品無料 作品集800円

3 共催事業

事業名称	日時・場所	事業内容	入場料等														
<p>市制 70 周年記念 小野道風公奉賛 第 65 回全国書道展 覧会</p> <p>主催／春日井市、春 日井市教育委員会、 小野道風公遺跡保存 会、中日新聞社</p>	<p>【春日井展】 10/26(土) ～11/4(月・休) 9:00～16:30 (最終日 15:00 まで)</p> <p>市庁舎、ギャラリ ー、道風記念館、 観音寺</p> <p>10 日間開催 応募 6,857 作品 展示 6,882 作品 入場者 6,631 人</p> <p>【名古屋展】 12/25(水)～12/27(金)、 1/4(土)～1/5(日) 10:00～18:00 (金曜日 20:00 まで) 愛知県美術館 ギャラリーI</p> <p>5 日間開催 展示 38 作品 入場者 723 人</p> <p>【表彰式】 11/3(日・祝)10:30～ 市民会館</p>	<p>日本三跡の一人、小野道風の偉業を讃 え開催する全国公募の書道展覧会。</p> <p>応募</p> <table> <tr> <td>第 1 部(漢字)</td> <td>166 作品</td> </tr> <tr> <td>第 2 部(かな)</td> <td>119 作品</td> </tr> <tr> <td>第 3 部(近代詩文)</td> <td>41 作品</td> </tr> <tr> <td>第 4 部(少字数)</td> <td>39 作品</td> </tr> <tr> <td>第 5 部(小品)</td> <td>4 作品</td> </tr> <tr> <td>学生条幅の部</td> <td>986 作品</td> </tr> <tr> <td>学生半紙の部</td> <td>5,502 作品</td> </tr> </table> <p>【春日井展】 ギャラリー 市観光協会会長賞以上 市庁舎 一般部・学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部 参考作品 25 点 観音寺 学生半紙の部</p> <p>【名古屋展】 県議会議長賞以上 (一般部) 文部科学大臣奨励賞 (学生部)</p>	第 1 部(漢字)	166 作品	第 2 部(かな)	119 作品	第 3 部(近代詩文)	41 作品	第 4 部(少字数)	39 作品	第 5 部(小品)	4 作品	学生条幅の部	986 作品	学生半紙の部	5,502 作品	<p>出品料 第 1～4 部 5,000 円 第 5 部 3,000 円 学生条幅の部 1,300 円 学生半紙の部 400 円 入場無料</p>
第 1 部(漢字)	166 作品																
第 2 部(かな)	119 作品																
第 3 部(近代詩文)	41 作品																
第 4 部(少字数)	39 作品																
第 5 部(小品)	4 作品																
学生条幅の部	986 作品																
学生半紙の部	5,502 作品																
<p>2013 春日井市民第 九演奏会</p> <p>主催／春日井市、春 日井市教育委員会、 春日井市民第九演奏 会実行委員会</p>	<p>12/1(日) 15:00～16:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 954 人</p>	<p>毎年恒例の、市民参加の第九演奏会。 満席の会場で、市民が演奏会を楽しん だ。</p> <p>出演／井村誠貴(指揮)、飯田みち代 (ソプラノ)、河村典子(アルト)、小 貫岩夫(テノール)、田中勉(バリト ン)、春日井市交響楽団、春日井市民 第九合唱団</p>	<p>1,000 円</p>														